



**2021-2022年度主題**  
 国際会長 キム・サンチエ(KR)  
 “Heal the World with Love and Dignity”  
 アジア太平洋地域会長 大野 勉 (JP/神戸ポートクラブ)  
 “Think for the next generation”  
 東日本区理事 大久保知宏 (宇都宮クラブ)  
 「100年を超えて変革しよう」  
 湘南・沖縄部長 若木 一美 (横浜とつかクラブ)  
 「咲かそう 人の輪」  
 クラブ会長 辻 剛  
 「弱者に寄り添う愛と奉仕の実践」  
 スローガン：「生涯現役」で楽しいクラブライフを！

**2021-2022 クラブ役員**

会長 辻 剛  
 副会長 林 茂博  
 書記 鈴木 茂  
 会計 横田 孝久

**今月の聖句**

「わたしが、あなたたちを  
 捕囚として送った町の平安を  
 求め、その町のために主に  
 祈りなさい。その町の平安が  
 あってこそ、あなたたちにも  
 平安があるのだから」  
 (エレミヤ29・7)

**7月本例会**

日時 7月23日 (金) 15:00～  
 場所 かけはし都筑  
 司会 林茂博 受付 今城宏子

**=プログラム=**

- 1.開会点鐘 会長
- 2.ワイズソング・信条唱和 全員
- 3.今月の聖句 相賀チャプレン
- 4.ゲスト・ビジター紹介 司会
- 5.会長引継ぎ・役員就任式
- 6.会長挨拶
- 7.クラブ総会 会長  
 ・前年度活動報告・会計報告  
 ・会長主題と活動方針  
 ・クラブ役割分担  
 ・年間行事予定  
 ・新年度予算、等
- 8.YMCA報告
- 9.Happy Birthday  
 岡田美和(11日)、杉本千津子  
 (12日)、坂口直樹(17日) 三木  
 直子(22日)、今城高之(31日)
10. アピール
11. 閉会点鐘

(6月のデータ)

例会出席	名	在籍会員数	18名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	16名	月間出席者数	16名	スマイル	0円	49,590円
ビジター	5名	メ-キップ*	1名	—	—	—
ゲスト	16名	月間出席率	94%	—	—	—

**《巻頭メッセージ》**

**2021-2022年度クラブ会長**

辻 剛

**はじめに**

**私**

が会長を仰せつかるのは形式上4回目、実質的には3回目ですがよろしくおねがいたします。最近は人生の断捨離にとりかかっています。去年の暮れに書道部を、そして今年1月にはフォトクラブを退部、さらには過去2年間つとめさせていただいた東日本区監事も6月末を持って無事責務を終えることができました。いずれも長い間所属し活動していたので最初は随分生活のリズムが狂いましたが、これで次期会長のご奉仕に専念できると考えていました。



ところが長年患っていた腎不全が悪化し先月、人工透析に備えてシャントという手術を行いました。透析が始まると一日おきに週3回通院し、1回4～5時間かかります。初めてのこつゆえのような生活パターンになるか皆目わかりませんが、時間的な制約をうけることは確かなので、与えられた時間を無駄にせず上手に使うしかないと考えています。透析を始めてから体調が良くなったという方も沢山おられるようですので、なんとか頑張れると思います。新年度の会長をお引き受けするに当たってこのような事態になってしまったことを誠に申し訳なく思いますが、どうかご理解いただきたくお願い申し上げます。

**【社会誌誌上インタビュー】**

Q: 主題に「弱者に寄り添う愛と奉仕の実践」を挙げておられる理由は？

A: 「弱者に寄り添う」という表現は、コロナ禍が続く中、「絆」や「寄り添う」という言葉が盛んに使われておりますので、多少戸惑いを感じますが、これはクラブの基本理念なので、原点に帰る意味でも敢えて使いました。

《例会報告》

6月度事務例会

日時 6月8日(火) 17:00~19:15

会場 夢Café

参加者 今城T・H、岡田、鈴木K・S、辻Ts、林S、  
福島、横田 (以上9名)

- ◇ 会長の点鐘で開会し、挨拶があった。
  - ・コロナに始まりコロナで終わった年度ではあったが、メンバーの協力で、可能な限りのプログラムを行った。
  - ・林、坂口ご二人のおかげで、ZOOMを活用したハイブリッド会議がスムーズに行われることになった。
- ◇ 協議事項に移り、以下各項目について協議した。
  - ・ブリテン6月号(15周年記念号)を100部印刷するので、入会候補者等への展開に活用する。
- ◇ Zoomの使用方針について意見交換した。
  - ・対面による会合が大前提ではあるが、今後もコロナ等の感染症蔓延、健康・高齢化により参加しにくい人、非会員にも見てもらう等を考慮し、今後も併用方式(ハイブリッド方式)を継続する。
  - ・クラブとして独自にZoomとの契約を締結する。(年額2万円強)
  - ・辻副会長より、東日本区各クラブの例会開催状況の取りまとめが提示され、オンライン例会が広く採用されつつあるが、一方ではSNS導入の遅れにより、例会がほとんど開かれなかったクラブもあることが判明

- した。
- ◇ 東日本区ロースターがデジタル化されたのを機に、ハードコピーは1部のみ購入する。また、西日本区ロースターも1部購入し、両者を会長が保管することとした。
- ◇ 鈴木会長より今年度(20-21年度)の活動報告の提出があり全員で了承した。
- ◇ 鈴木K会計より今年度の決算見込みの報告があった。コロナ禍による諸般の変更のため当初予算とは大きく異なる項目があることを認識し、決算見込みを了承した。
- ◇ 辻次期会長より、次年度の会長主題と行事計画案、役割分担案等が示され、意見交換の後、若干の修正を加えたうえ案を了承。7月のクラブ総会で最終決定する。
- ◇ 同じく、次年度会計の横田ワイズより予算案が示され説明を受けた。来年度の活動環境が定まらないことから、基本的には今年度決算をベースに積算されている。案を原則了承し、7月の総会にて審議・決定する。
- ◇ 今後の予定については7月のクラブ総会にて審議・決定するが、次期会長からは卓話者の推薦の要請があったので各自、これと思う人を推薦することとなった。
- ◇ 会長の閉会点鐘で今年度最後の事務例会を終了した。(今城高之 記)

向こう5か月間の主な行事予定

※詳細につきましてはその都度連絡します。

日	時	行 事	開催場所
7/23	(金) 15:00~	本例会	かけはし都筑
31	(土) ※	第1回部評議会	※
8/6	~8 ※	第28回AIDS文化フォーラム	※
9/7	(火) ※	第90回Y-Y's協議会	※
14	(火) 17:00~	事務例会	田園都筑教会
24	(金) 17:00~	本例会	かけはし都筑
10/12	(火) 17:00~	事務例会	夢Café
16	(土) 終日	第23回チャリティーラン	※
22	(金) 17:00~	本例会	かけはし都筑
23	(土) ※	部大会	※
11/9	(火) 17:00~	事務例会	田園都筑教会
3	(水) 終日	北Yバザー	※
26	(金) 17:00~	本例会	かけはし都筑
27	(土) ※	第2回部評議会	※

~お願い~

新年度が始まりました。  
会費の納入をお願いいたします。  
年間 ¥ 36,000 or  
半期 ¥ 18,000  
何れでも結構です。  
以下口座にお振込み下さい。  
◇横浜銀行菊名支店  
◇普通口座番号 1330228  
◇口座名 横浜つづき  
ワイズメン&ウィメンズクラブ  
(クラブ会計)

## 《6月度本例会報告》

報告者 横田孝久

日時:6月25日(金) 17:00~19:00

場所:かけはし都筑

出席者:(会場)相賀、今城T・H、岡田、岡崎、鴨下、坂口、鈴木K・S、林S、杉本、福島、横田(計13名)  
 (ゲスト)小林保・紀子、高松満至、上月永文、水谷裕子、ロバート・エスキルドセン他ACN関係者8名(計14名/敬称略)  
 (Zoom)辻T・Ts、胡麻尻他アーモンド関係、田園江田教会、横浜クラブ、東京クラブ、東京町田クラブ、鎌倉クラブ、YMCA等の関係者等多数

★会場参加者合計27名

- 1.鈴木会長による点鐘で開会し、全員でワイズソング・ワイズの信条唱和
- 2.相賀牧師による聖書朗読  
 <ルカによる福音書10・2~3>と祈祷
- 3.会長より、ゲスト並びにZoom参加の皆様のご紹介があり、引き続きコロナ禍の中、ご参加いただいた皆様に感謝する旨挨拶。
- 4.卓話者ロバート・エスキルドセン氏(国際基督教大学教授・副学長)を紹介して卓話に入る。

卓話演題:「幕末・明治のキリスト教と宣教師、横浜を中心として」

- 自己紹介では、役職について、現学長のやりたくない仕事をしているとの愉快なご説明で始まった。
- 日本に来た理由や日本史に興味を持つに至った経緯の説明。
- 幕末の日本ではキリスト教は禁宗。解禁になって関わり合いは横浜が中心的地位。
- 歴史的には世界・国家・地域・ローカルの順だが、ローカルレベルでは横浜に日本・ヨーロッパ・アメリカ・中国が入ってきた。この歴史は大変面白いが時間の関係で割愛。(いつか機会を見つきたいものです)
- 来日したプロテスタントの宣教師ヘボン(James C. Hepburn)が大きな影響を与えた。ヘボンはペリーが著した「日本遠征記」を読んで感銘し日本へ行くことを決心した。

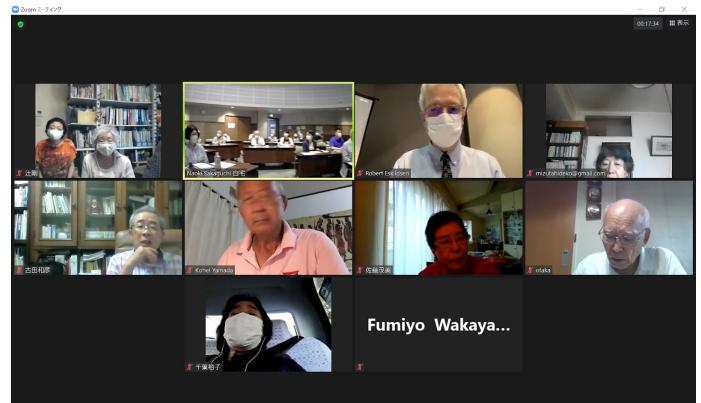
●ヘボンの目的は①は医者を兼ねながら西洋文明を広める。②はキリスト教の伝道。後に、奥さんのクララさんと明治学院を開学。③は日英辞典の作成で誰もが知るヘボン式ローマ字を考え、辞書を出版。この時横浜に住んでいた岸田吟香が上海まで同行して、辞書編纂を援助。④は1874年にその1年前に解禁になったことで聖書を翻訳する。新約は1880年、旧約は1888年であった。

●また、日本3バンドの一つ横浜バンドでのプロテスタント派のキリスト教伝道。後に今の横浜海岸教会の設立や新島襄との違いなどを興味深く説明。

●最後に横浜の歴史には外国の宣教師との争い、日本人のキリスト教感との差があり、分裂の傾向があったこと、これらは横浜の歴史に大いに興味をそそられると閉められた。

(以上内容に誤りがあれば報告者の無知によること大でご容赦頂きたい)

- 5.協議事項については7月の事務例会時に再度協議することに。
- 6.今後の行事予定について会長より説明。
- 7.活動報告として湘南・沖縄部で那覇クラブの解散を了解したとのこと。
- 8.鴨下北Y館長からYMCA報告で維持会員の会費について協力依頼あり。
- 9.今月のHappy Birthday 横田孝久さん(6/10)参加者・Zoom参加者の方々への感謝の言葉の後閉会点鐘で閉会となる。





# 北 Y 便り

健康教育部主任 森山 真治



7月に入り、夏の暑さを感じる季節となりました。水泳や体操教室に参加する子ども達が、テストに向けて頑張る姿が見られます。

YMCAでは、毎年夏休みを前に、水辺の事故から自分の命を守る為、「ウォーターセーフティキャンペーン」を6月から9月の期間に実施しています。このキャンペーンでは、衣服を着用した状態で溺れてしまった場合の対処方法を学ぶ着衣泳、溺れている人を見つけた場合の対処方法、外出する際に気を付けること、心肺蘇生法の手順などを子どもたちやご家族の方々に伝えています。



(横浜北YMCAが依頼を受けた小学校での授業の様子)

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により小学校での水泳教室が中止となり、屋外プールも閉館となりました。昨年水難事故件数は43人増加し504人、水難者は22人増加し616人、そのうち死者、行方不明者は23人多い262人でした。海での水難事故は減少する半面、河川での事故が増加したようです。これは、小学校や屋外プールが使用できなくなり、身近な水辺で水難事故に遭う人が増えたのではないかとされています。

今年度も、小学校の水泳授業の中止や、屋外プール施設の閉館が予測されています。私たちは、このような状況の中でも、水難事故防止の学習を行うことができるよう、着衣泳や心肺蘇生法などの動画を作成して配信をしています。今年度は、水中でのマスクの外し方や新型コロナウイルスへの感染防止策をとりながらの心肺蘇生法など最新の情報を掲載しています。

今年度も水難事故が少しでも減少することを願い、「ウォーターセーフティキャンペーン」を推進していきます。

皆様も是非下記のQRコードより動画にアクセスしてご覧くださいようよろしくお願いいたします。



## 《自由投稿》

紙面の片隅に掲載されていたこの記事は我々の「**会員増強**」活動に大きなヒントを与えてくれているのではないのでしょうか。記事によると、内閣府の調査で60歳以上の3人に1人が「家族以外に親しい友人がいない」と考えているとのこと。「いない」と答えた人は31.3%で前回の同様調査（5年前）に比べて5.4ポイント増加したそうですし、同時に行われたアメリカ、ドイツ、スウェーデンでの調査結果10%と比較して大変大きな数字となっています。

この結果を踏まえ、内閣府では、高齢者が孤独に陥らないよう、コロナ蔓延の中でもオンラインを活用して地域のイベントに参加できるような取り組みを推進すると記事は締めくくっています。

我々ワイズの活動もコロナ禍の中で低調を余儀なくされていますが、それでも、我々には仲間がいます。SNSの活用にも次第に順応してきており、画面を通してでも仲間の顔を見て話もできます。更に一工夫して、「友人がいない」と言っている人たちとのコミュニケーションが出来ないか皆で考

えてみてはどうでしょう。

今年になってITに強いメンバーの入会もありました。皆で知恵を出せばいろいろな試みにチャレンジできるものと信じます。

**60歳以上の3人に1人**

**「親しい友人がいない」**

60歳以上のおよそ3人に1人が、「家族以外に親しい友人がいない」と答えているとの調査結果が11日、内閣府が発表した今年の「高齢社会白書」に盛り込まれた。高齢者の孤立が深刻な課題になっている。家族以外の人で相談や世話をしあう親しい友人がいるかを尋ねたところ、いないと答えたのは31.3%で、5年前の前回調査（25.9%）から5.4ポイント増えた。同時に調査したアメリカ、ドイツ、スウェーデンはいずれも約10%だった。

内閣府は高齢者が望まない孤独に陥らないよう、新型コロナ下で直接会う機会が難しい場合でも、オンラインを活用しながら地域のイベントに参加する取り組みを推進するとしている。

(滝沢卓)

## もうお済になりましたか？

横浜YMCA維持会員の皆様、2021年度維持会費納入の時期です。コロナ禍により横浜YMCAも深刻な財政難に陥っています。是非奮って維持会費の増額納入をお願いいたします。

(編集子)

## 《2020-2021年度活動報告・抜粋》

直前会長 鈴木 茂

主題：「相手の立場に立って考え、行動しよう！」

クラブ役員体制： 会長 鈴木 茂、副会長 辻 剛  
書記 今城高之、会計 鈴木恭子

### 1. 会員異動

期初会員数：17名（功労会員1名、担当主事1名を含む）2021年1月22日(金) 坂口直樹さんが新入会。期末に2名が休会に入るため16名となる。

### 主要活動実績

本例会（原則毎月第4金曜 17:00より）ならびに主な会合は右表のとおり。その他、毎月第2火曜日 17:00より、田園都筑教会（奇数月）、夢Café（偶数月）にて事務例会を開催。（計10回）

### 3. その他の事項

- ・社協の補助金（善意銀行）を得てクラブ用のパソコンを購入（149,800円）
- ・湘南・沖縄部からのCS補助金を得て、スプーン調理ボラのミキサーおよびフライパン購入（9,900円）

### 4. 反省と評価

2020-21年度はコロナに始まり、コロナに終わった一年でした。このため、9月26日（土）に計画されていた当クラブ最大の行事であるYou & I コンサートが中止となり、その前後でも5月に予定されていた富士山例会と10月に予定されていた移動例会が中止を余儀なくされました。しかし、本例会、事務例会とも書面、Zoom、対面・Zoomの併用などを活用して、何とか年間を通して実施できたことは幸いでした。東日本大震災発生以来続けてきました宮城県亘理郡山元町の被災地訪問は、今年度はコロナの影響で自粛いたしました。代わりに老人ホーム「みやま荘」への手作りマスク（60枚）の贈呈と、「つばめの杜保育所」へのクリスマスカード（95枚）の送付を行いました。また、震災10年を迎えたこの3月に、かねてから私たちが関りをもってきた上記の二つの施設に、今後とも応援を続けたいとのクラブメンバー一同の激励の寄せ書きを送りました。お返事として、両施設からご丁寧なお礼状が届きました。当クラブが今年5月に創立15周年を迎え、その記念例会を対面・Zoom併用で開催し、Zoomを含め37名の参加を得たことも感謝であります。また、コロナで諸行事が中止となる中、幸いなことに、例会において計9回の卓話を実施することができました。

### (主な活動実績)

7/24	(金)	本例会（クラブ総会）部長訪問 出席 16名、ビジター3名 ゲスト1名
8/21	(金)	本例会 卓話・松橋秀之さん 「児童虐待と社会的擁護」 出席者 会員14名、ビジター3名、ゲスト5名
9/23	(水)	TKB 「みやま荘」へのマスク作り 60枚
9/25	(金)	本例会 卓話・深尾香子さん、石田孝次さん 出席者 会員12名 ビジター3名 ゲスト1名
10/3 ・14	(火)	TKB 「みやま荘」へのマスク作り 前回と合わせ60枚作製
10/23	(金)	本例会 卓話・坂口直樹さん 「情報セキュリティーの動向と対策」 出席者 会員15名、ゲスト2名
11/4 ・25	(水)	TKB 「つばめの杜保育所」宛ての クリスマスカード作り 95枚
11/27	(金)	本例会 卓話・中村 靖さん 「樹木資源の活用と感動樹木ウォッチングの 勧め」 主席者 会員14名 ゲスト4名
12/8	(火)	事務例会・クリスマス会U(プレゼント交換) 出席者10名 ゲスト1名
12/19	(土)	横浜YMCAクリスマス会 (YouTube開催) に12月本例会として自由参加。
1/22	(金)	本例会（対面・クラブ総会）坂口直樹さんの 入会式出席者9名（他に総会委任状7名）
2/26	(金)	本例会（Zoomによるオンライン例会） 卓話・鴨下純久 横浜北YMCA館長「YMCA と私」 会員出席13名（内G1、V1）
3/26	(金)	本例会（対面・Zoom併用） 卓話 吉原訓さん 出席者 会員14名、ビジター2名
4/23	(金)	本例会（対面・Zoom併用） 卓話 権藤徳彦さん 出席者 10名、ビジター1名
5/28	(金)	創立15周年記念例会（対面・Zoom併用） 卓話 田口努さん 出席者 会員16名 ビジター・ゲスト21名
6/25	(金)	本例会（対面・Zoom併用） 卓話 R・エスキルドセンさん 出席者 会員16名、ゲスト13名、 Zoom:多数

※詳細内容はクラブブリテンをご参照ください。



《お便り》

ブリテン15周年記念号読ませていただきました。  
皆様の15年間の出来事、知っている事、知らない事色々読ませていただき、改めて素晴らしい活動をなさっていることに感銘を受けました。  
15周年の記念として記念号を出されたことは本当に素晴らしいことで、それを担当なさった皆様のご苦勞を思い頭が下がります。  
みんなの家も同じく15周年なのですが、何かした方が良くないかなあと思いながら、私の怠惰さから『まあ、気が付かなかった事にしましょう・・・』という情けなさです。  
20周年にはみんなでにぎやかに集まりたいものです。  
あと5年。どんな世の中になっているのでしょうか？  
今より、みんなが生きやすい世の中になっていることを願うのみです。

2021. 6. 9 みんなの家 中村真知子

《アイデア募集》 本例会の際に行うHappy Birthdayのプレゼントのストックが底をついています。貰う立場になって、安価で良いものが思いつかれた方はご提案ください。目安としては単価500円程度のものがいいと思います。



《投稿募集》 本誌へのご投稿をお寄せください。内容はご意見、ご感想その他なんでも結構です。巻末に連絡先を記載しますので、会員以外の獄舎の方も奮ってご投稿ください。(編集子)

《箸休め》辛いことや悲しいことでも、笑に乗せて憂さを晴らすのが川柳かと思いますが、その時折の庶民の人情や生活の機微が苦い笑いを誘います。ここに挙げますのは、コロナ禍の気配もまだ薄い時に詠まれた「シルバー川柳」です。コロナ関連の句は最後の一句(十万円・・・)のみなのも世相を現わしていて面白いと思いました。

百年も 生きりゃ貯金に 先立たれ  
仲いいね、いいえ夫は 杖代わり  
「インスタバエ」新種の蠅かと 孫に問い  
うまかった 何を食べたか 忘れたが  
靴下を 立って履くのは E難度  
「ご主人は？」「お盆に帰る」と詐欺に言い  
「もう止めた」検査ばかりで 病気増え  
お揃いの 茶碗にされる 俺と猫  
納得を するまで計る 血圧計  
歩幅減り 歩数が増えた 万歩計

私だけ 伴侶がいると 妻嘆く  
無宗教 今はすべてが 神頼み  
懐メロが 新し過ぎて 歌えない  
デイサービス「お迎えです」は やめてくれ  
朝起きて 調子いいから 医者に行く  
抱き上げた 孫が一言 密ですよ  
お若いと 言われマスクを 外せない  
会社には 来るなと上司 行けと妻  
十万円 見る事もなく 妻のもの

《お願い》

7月23日(金)の本例会では2021-2022年度当クラブ第1回総会が開催されます。依然としてコロナ禍の中、これからのクラブ運営をどうするか、辻会長をはじめとする新執行部は思いを巡らしており、新方針が総会に諮られることとなります。当日は対面・Zoom併用で行われますので、メンバーの皆様はご都合の良い方法により総会にご参加いただきますようお願いいたします。なお、今回に限り、本例会開始時間は、開催場所の都合により**15:00**となりますのでお間違いないようにお願いします。(事務局)

横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ  
クラブBulletin 2021年7月号  
2021年7月15日発行  
発行責任者 クラブ会長 辻 剛  
編集責任者 ブリテン担当 今城高之  
連絡先: timajo913@tuba.ocn.ne.jp

▽▽▽編集後記△△△  
▽コロナ禍の中ではありましたが、クラブ創立十五周年記念例会も多くの方々が見守る中無事開催でき、ブリテン記念号も発刊できたことを嬉しく思い、皆様感謝致します▽いよいよ新年度が始まり。先行きは依然暗雲立ち込めてはいますが、幸い？高齢メンバーが多い当クラブではメンバーのほとんどがワクチン接種を終えることが出来ました。ポストコロナに向けての計画にも現実味が増してきました▽一方、辻新会長はご自身健康上の不安を抱えておられますため、クラブ挙げてお支えしましょう▽新会長が掲げられたスローガンは「生涯現役で楽しいクラブライフを！」です。お互いに労りあって末永いクラブライフが楽しめるよう頑張りましょう。(編集子)